JUMP COMICS

スライムもりもり 6

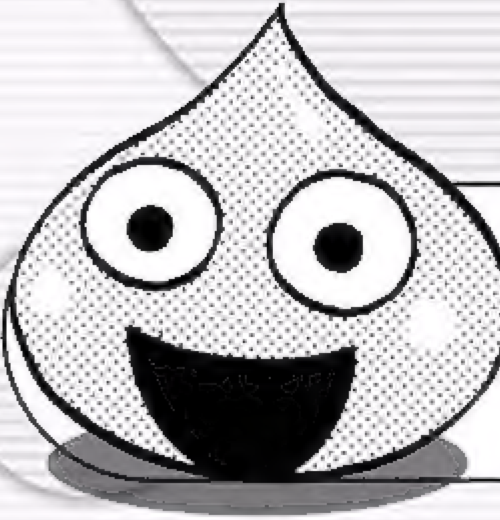
スラリンとヒトツメ団

かねこ統（おさむ）
Kaneko Osamu

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、
いっさい関係ありません。デジタル配信用に再編集を行っています。

JUMP COMICS

スライムもりもりキャラクターズ



スラリン

幻の珍獣と言われるスライム族で本作の主人公。普段は少しおとぼけキャラだが，熱い心と勇気を持っている。必殺技のスラ・ストライクは超強力！

タンタン

元しっぽ団員で，スラリンの相棒。「つっこみ」に命を懸けるお調子者。最近は，戦いをスラリンたちに任せて，すっかりサポーター状態!?

スララベル

占いが得意な女の子。いい加減なのか，本気なのか分からない占いをする。たまに外れることはあるが，それはご愛嬌♡

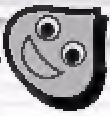
マ・ダメ

ヒトツメ団のボス。世界征服のために、世界一の武器大工シドモジャに、要塞デス・メーダを作らせている。メンバーのリ・ガ&タ・ボにすぐ怒る、短気な性格。

リ・ガ&タ・ボ

ヒトツメ団のメンバー。相手の姿を変える等の魔法の杖をつかうリ・ガと、石をも砕いてしまう怪力の持主のタ・ボ。この二人の能力は脅威！

前巻までのあらすじ



スライム族の楽園、スラバッカ島から見知らぬ平原に飛ばされてしまった**スラリン**。そこで出会った**タンタン**と共に、故郷を目指す冒険が始まった。後に、**深海の秘宝**を守るマーマン族の娘・シルダの頼みで、秘宝を奪いにきた**ドン・モジャール**率いる新生しっぽ団と戦うことになったスラリン。新生しっぽ団の裏切り者で、魔界商会の一員だったヒッカとのバトルの末、ついに秘宝を取り戻す！　だが、秘宝を偽物とすり替えていたヒッカ達は、本物を売ろうと企てる。そこへ突然現れた**ヒトツメ団**の**リ・ガ&タ・ボ**は、ヒッカ達からあっさりと秘宝を奪っていってしまうのだった。世界征服を企むヒトツメ団のボス、**マ・ダメ**は、秘宝に封印された悪魔を復活させるために、妖精の杖をもつスラリン達を襲撃。杖を奪うことには成功するが、封印を解くことには失敗する。一方、悪魔の復活の予言をした、占い師の**スララベル**と**シドマン**に出会ったスラリン達は、世界征服阻止のため、**伝説の勇車**の復活を試みる。そのために必要な**時の砂**を探し当て、スラリン達はついにスラバッカ島へと戻ってくるが…!?

CONTENTS もくじ

第26章 スラリンとヒトツメ団 7

第88もり 8
第89もり 18
第90もり 28

第27章 スラリンと禁断の魔杖 41

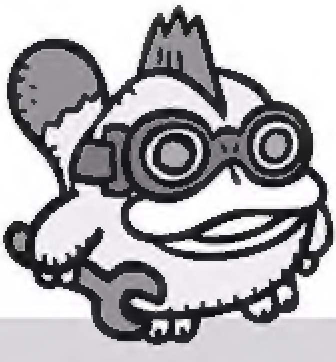
第91もり 42
第92もり 56
第93もり 70
第94もり 82
第95もり 96
第96もり 108

第28章 スラリンと海から来た男 121

第97もり 122
第98もり 134
第99もり 146

第29章 スラリンと捕われし姫君 159

第100もり 160
第101もり 172
第102もり 184
第103もり 196



第26章

スラリンとヒトツメ団

第88もり

キラーン!
ウオオオオ
やった～! 勇車復活だ!!
大成功!
ガチャ ガチャ
よし! これで マ・ダメの野望も 阻止できるぞ!!
シィーーン
ガチャ
ガチャ
…… …?
あれ?
なんで 動かないの ……?
あわ あわ
動け～!!
ドン ドン
ガァーン!!
やめろ～! 壊れる!!

ま……まさか！
ギョ
ボイラー室に行くぜふ!!
ダッ
ドオーーーン！
……燃料の伝説の資材が使用済みのままぜふ…
ぬう…
…時の砂は勇車本体のみにしか効果を発揮しなかったのか…
そんな…
う〜む
大量の金でもあれば燃料として使えるのだが…
金なら鉱山に捨てるほどあるじゃん！
う〜む
だが町まで大量に運ぶとなると…何日かかることやら…

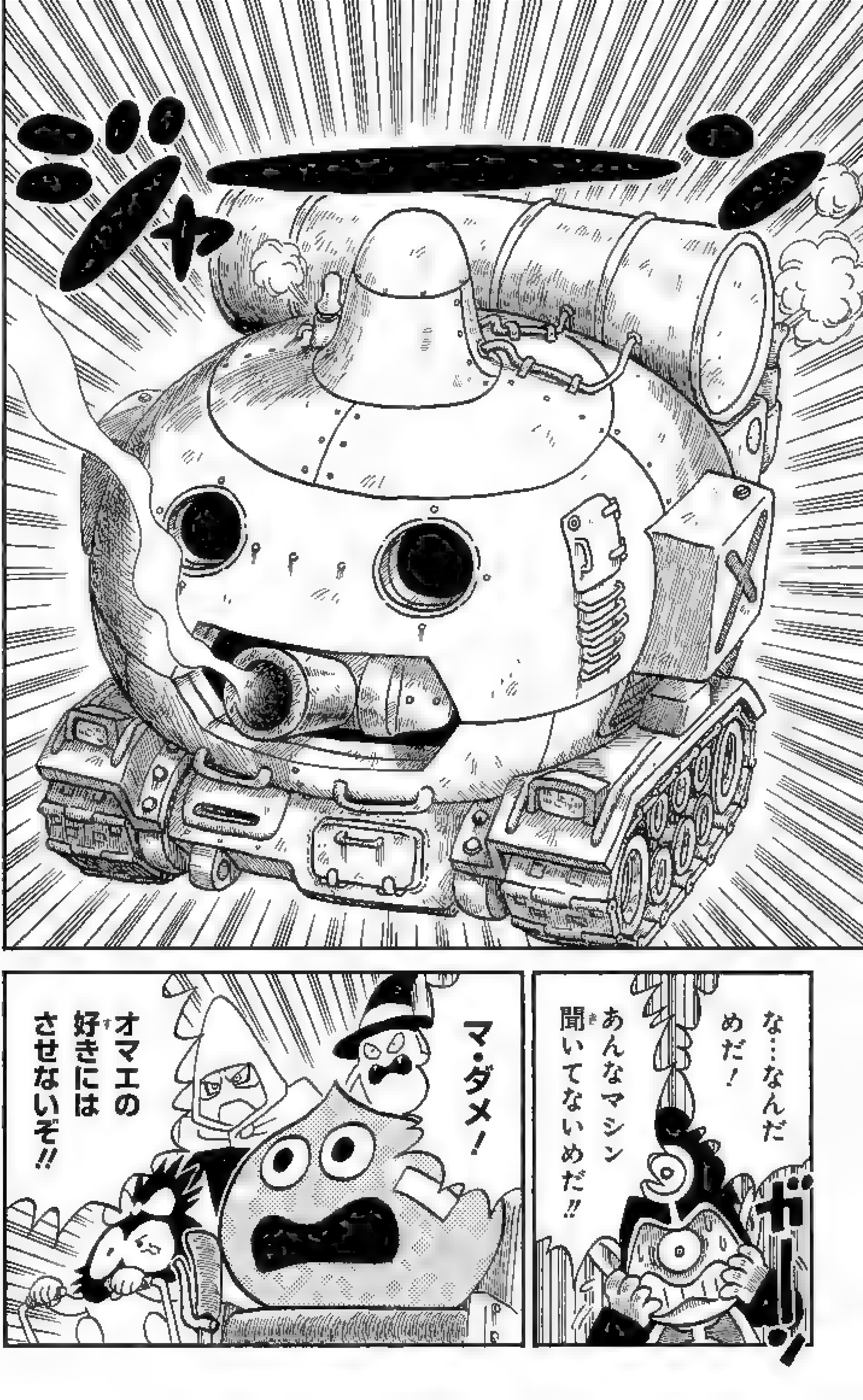
伝説の資材はオリハルコン製
オリハルコンの武器でもあれば代わりになるのだが…
そんなレアな金属がそう簡単に…
……あ！
サッ
タンタンのそれ！オリハルコンハンマーじゃん！
うわ〜〜!!
ワー
いいぞ！タンタン そいつを燃やせ!!
やだよ〜!! オラっぴ超気に入ってるのに〜〜〜！
わ〜!!
どうせ戦わないんだからいいっしょ！
ドキ
うぐ…！痛い所を…
ゴゴゴゴゴゴ
!?
なんだ？なんだ!?
大変だ〜！マ・ダメが…!!

ゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ギャハハハハ!!
ついに完成した
ミーの移動要塞
デス・メーダめだ!!
オホホホ
さあ！
スライムさんがた
おとなしく
占い師を渡すのよ
そしたら
見のがして
やるめだ！
なんだって!?
やつらの狙いは
スララベル？
…でも
なんで…？
おそらく……
悪魔の封印を解くのに
足りない物が
あるのだろう
それを
スララベル殿に
占わせる気なのだ
タンタン殿！
もう時間がない
はやく
オリハルコンを…!!
タンタン
はやく！

うう…
オリハルコンハンマーはオラっぴの大事な大事な宝物—
それを燃やしちゃうなんて絶対にいやだ!
でも勇車を動かすにはオリハルコンが必要だし—
あああ、どうすれば—
ぐぐぐぐ
ぐぐぐ
……
……
渡す気ないのかしらね…
ならその気にさせてやるめだ!
食らえ!!
ドオオッ

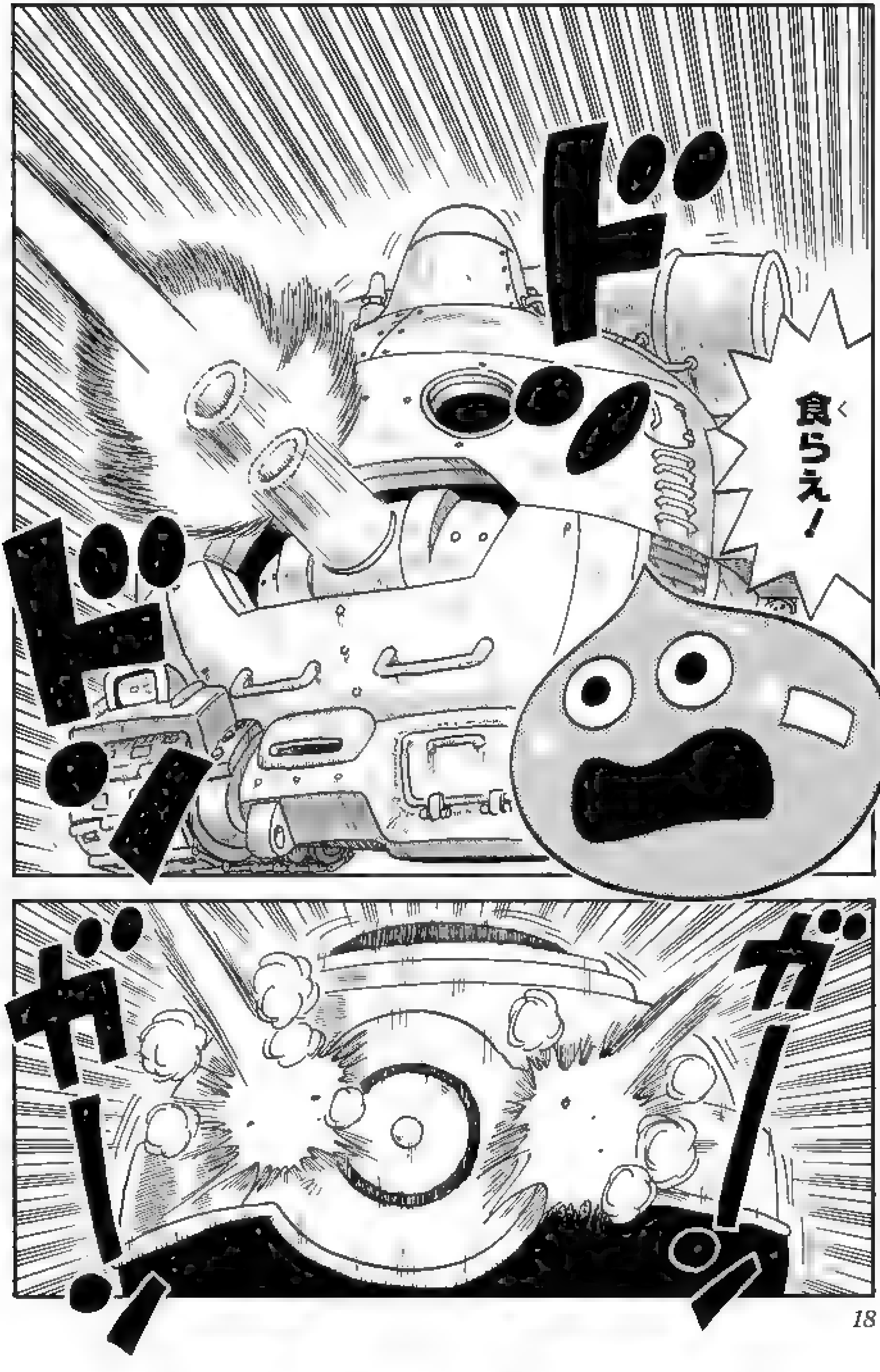
ゴゴゴ
ゴゴゴゴ
さすがワシの最高傑作もじゃ
ニヤ
ピポパ
すばらしい攻撃力もじゃ
あ！ドン・モジャールさま……！
例の要塞を完成させたもじゃ
いまから帰るもじゃ！
ザザザザ
たっぷりたくっぷり製作費を頂いたもじゃ!!
でかしたもじゃ！さすがシドモジャもじゃあああ!!
ガハハハハ
やっぱりしっぽ団の科学力は自分で使うより売ったほうが儲かるもじゃ！
……

ギャハハハハ
次は直撃させるめだ!
ごごご
ごごご
さっさと占い師を差し出したほうが身のためよ!
オホホホ
ドオ!
!?
ひ〜〜〜!!
グラ
なにごとめだ〜!?
グラ
グラ


な…なんだめだ！
あんなマシン聞いてないめだ!!
マ・ダメ！
オマエの好きにはさせないぞ!!

行け行け!! 勇車!
ワーワーワー
ヒトツメ団をやっつけろ!
ぐぐぐぐ
うぬぬ… ナマイキなスライムどもめだ
ゴゴゴゴ
オラっぴの大事な宝物を犠牲にしたんだ! この戦い絶対に勝つ!!
キッ
行くぞ!! 勇車!
よ〜し!
勝とうぜ!! タンタン!
目指せ! 甲子園
ズッ
ガバ
ズッ
ゴオー!!
なんの勝負だよ!!

第89もり



わ〜〜…!!
ゴロゴロゴロ
ぐぐぐぐぐぐ
どうだ!!
ゴゴゴゴ
ゴゴゴ
!!
…あまり効いてないようぜふ…
さすが元横綱打たれ強い…
う〜ん
誰と戦ってるんだよ…?

そんなポンコツの攻撃がこのデス・メーダに効くと思って!?
オホおホホ
…ちょっと揺れるだけだわ!
うう…揺れがキツくて………気持ち悪いだぽ……
うう〜
乗り物酔いするなめだ!!
まったく……役立たずは降りてほしいわ
装甲が堅いのはもちろんだが……
あの球面が弾道をはじくのだ!!
これはダメージを与えるのは容易ではないぞ…
勇車の大砲が効かないの…?
そんな…
…大事なハンマーを犠牲にしたのに……
難儀やったなぁ…

まてよ！
バン
勇者には最高の切り札ダジャレE砲台があったじゃん！
ああアレか！
よし！ダジャレE砲台スタンバイ!!
ぐわ
!?
あれ……？作動しないけど……

げげ！
エネルギーが空っぽだ…！
EMPTY
ええ…!?
ダジャレE砲台は伝説の資材に蓄積されたダジャレEを一気に放出する技なんぜふ
そもそもが伝説の資材ありきの武器なんぜふ
そんな…せっかくハンマーを…
わなわな
ハンマー意味なかったんちゃうか？
それ言うたらあかんやろ
反撃めだ〜!!
ドーッ

ドオオッ
うわあ〜!!
…勇車の出力残り20パーセントぜふ……
ガーン
うそ!? いきなり!?
さすがイチローものすごいレーザービームだ…!
野球じゃないだろ!!

やっぱり伝説の資材3つと比べて…ハンマーひとつでは最初から出力不足だったぜふか…
ガタガタ
ブシュシュ
ブシュウウウ
あぐ……！
えらい苦労して復活させたわりに活躍せえへんなぁ勇車……
それ言うたらあかん
ズーン
……
ぎゃははは！
もう降参して占い師を引き渡せめだ!!
くそぉ…どうすれば……
ヴォオオオン
!?

ヴオオオオオン!
スラリン殿!
いま大砲にバイキルトをかけた!
砲弾にもバイキルトをかければ攻撃力はおよそ4倍になる!!
すげえ!
いいぞシドマン!!
オオオオオ
だが弾道がそれてしまっては無意味!
真っ正面を狙って撃つのだ!!
よくし!
ピピピピ
行けく!!
ドドオン

ゴォォォォォォ…
!!
な…なによ!? あの光の弾丸は………!?
ひぃいいいい
よ…避けろめだ〜!!

ドゴォ!
オオオオオ
おっしゃ〜!!
ビ!
どうだ!!
見たか!
これで効いてへんかったらほんまにハンマー燃やし損やなぁ
それ言うたらあかんて
ピ…!
……
……

第90もり

ゴウゴゴウ!!
ゴウンゴゴ
ダメージを与えたようぜよ
うおおおおお
ぐっ
やった〜!!
ふん……たかが一発当たっただけめだ…
倍にして返してやるめだ
カチ
……?
カチ
カチ

マ・ダメさま……
いまの攻撃でビーム砲が破壊されたようですわ……
ガビーーン
………
…んな？
やいこらマ・ダメ！勇者の力を見たか!!荷物をまとめてさっさと帰れ！
ワー
ワー
そうだ！そうだ!!
こっちもボロボロやけどな
ぬぬぬ…
ナマイキなやつらめだ！
ムキ〜！
直接乗り込んで占い師をさらってこいめだ!!
え・え!?
む…無理だぼ！オデあのスライムに一撃でやられただぼ…!!
ええい！この役立たずめだ!!

まだ手はあるわ…
オホホ
おお！さすがリ・ガめだ！行ってこいめだ!!
リ・ガのヤツ…アレを使う気だぽか…！
まさか…！
む！直接乗り込んで来る気か！
ヨーゼフ殿！スララベル殿をかくまってくれ！
ワシもすぐそちらに戻る…!!

バキ
むん!
バキバキ
どうだぼ?
オデも役に立つだぼ!
ヅーン
あたり前だわ それしか取り柄がないんだもの
いま役立たなくてどうするのよ
ムキ〜〜!
ドーン
さあ! ケガしたくなかったら素直に占い師を引き渡しなさい!!
こっちのセリフだ!
そっちこそケガしないうちに帰ったほうがいいぞ…!
ニヤ…
今回はやられないわよ……

バッ
!!
妖精の笛……!
アレじゃないだぼ……?
……
……それもそうだぼ
リ・カがアレを使うワケないだぼ……
ピ〜ヒョロロロ〜
コテン
ムニャムニャ
ぐ〜
うわ〜!! あっさり寝ちゃった!
な…なんでスラリンの弱点を……!?
ザァーッ

アタクシの千里眼はなんでもお見通しなのよ……
オホホホ
ラリホーマ!
ジィ
アタクシの目となる魔物は世界各所に派遣してあるのよね
ジプ王国では決定的瞬間を目撃したわ
ドゴーン
!!
ビクッ
占い師を渡す気になっただぼ？
ニッ
うう……
……
……
……
しかたないぜふ……
!?
ヨーゼフ!?

どん
ワシがその占い師ぜふ
なんでも占うぜふ
ズコ
ズコ
ウソおっしゃい!! なんでもお見通しと言ったでしょ!
キィ〜
ベホマスライムの娘っ子よ〜!!
う…!
本当になんでも知ってるぜふ…!?
あと… とんがり頭の呪文使いもいたハズだわよね!!
怖くなって逃げたのかしら!?
そいつの呪文がなければスライムだって起こせないのよ!!

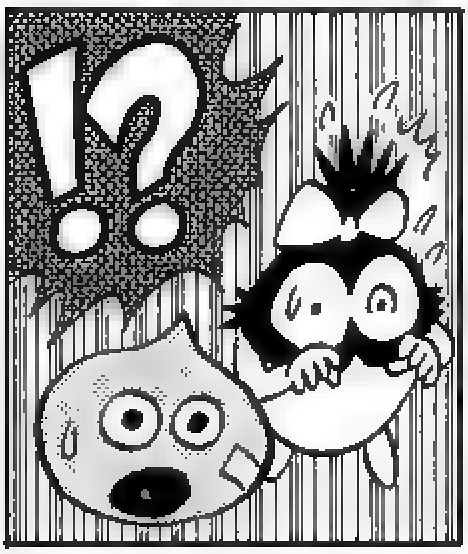
さあ・・・！
無駄な抵抗はやめて
占い師を出しなさい!!
うう・・・
…………
くそう
……
ワシなら
逃げも隠れもせぬ
シドマン!!
あら？
いたのね

ザメハ!!
バッ
ゴオオオ
おはようございま〜〜〜〜す!!
ギン
ギン
ラジオ体操第2〜〜〜!!
うおおおお
おいっちに
おいっちに
またずいぶん思いっきり目覚めたなぁ
ふん!何度でも眠らせてあげるわ!
サッ
!?

妖精の笛はワシが預かっておこう！
ギョ
うそ？いつの間に……!?
おっしゃー
いいぞ!! シドマン！
ワシは大砲からコクピットに戻る際自らにピオリムの呪文をかけて素早さを上げていたのだ
お主の千里眼とやらで見抜けなかったのか？
う……
それになんでもお見通しならば占い師など必要なかろう
ズイ…
うぐう……！

どうやら千里眼とやらも万能ではないようだな
ギン
さあ！どうする
またスラリンにやられたいか!!
ドン
……
……
ひいい〜〜〜!!
ぞぞ〜ん
どよーん
リ・カ！どうするだぼ……！
作戦失敗だぼ……！
あわわ
くくく……

ガバッ
おほほほほほ!!


!?

あ〜あ…アレだけは使いたくなかったのよねぇ〜
チラ…
!!
でももう背に腹は代えられないわ!
バッ
奥の手よ!!
ん? なんだ!?
なにをする気だ……
あの杖は……!
まさか……!

キャラもり

26

マ・ダメ

種族：？

特技：いばる

ヒトツメ団のボス。世界征服を企み、「深海の秘宝」に封印された悪魔の力を手に入れようとしている。怒りっぽい性格。

第27章

スラリンと禁断の魔杖

第91もり
バーーッ
オホホホホ
覚悟なさい! 地獄を見ることになるわよ!!
この期におよんで…
杖ひとつでなにが…!
ぎゃああ!!
バリ
バリ
うぎいいい!!
バリ
バリ

あれ？
？
なんだ…？
自滅か……！
ドパーン！
うわ!!
!?
ザッ
……
……

ドオオオ!
キ…

なんだ？あいつ……
ドキ
ドキ
リ・ガとタ・ボは……？
キョロ
キョロ
あの杖はやはり…融合の杖…！
まだそんな切り札を持っていたのか…!!
え…！融合の杖!?
マジ…!?
うひょ!!
ある特定の二体の魔物を合体させるという超禁断の激レアアイテムじゃん!!
…… ……
やあ！ボクはタリ・ボガ
リ・ガとタ・ボの合体した姿
え…！合体したの!?
マジ…!?
かっこいい〜!!
うひょ
むおおお
杖見せて杖……!!
ガー
親子ふたりしてなにやってるの!!

一匹減って丁度いいんテス
ズ
オラがやっつけてやるんテス
ま…待て……！
ニヤッ

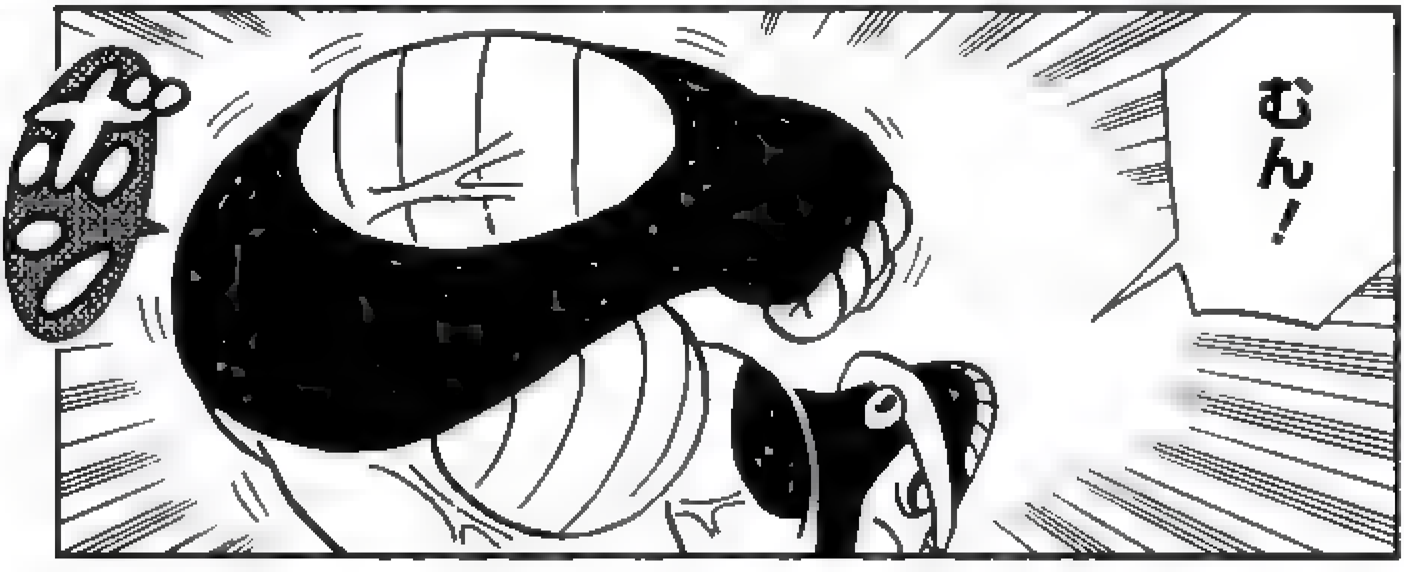
ドドドド
うご…!!
ギガお……!!
ザコが出しゃばるから……
バ!!
く…!
ベギラマ!!
ゴオオオオ
よし!いいぞ!!
ワァアアアア
直撃だ……!!

パッ
パッ
!?
残念！
こんな呪文かゆくもない
な…？
ウソだろ……
ぬう……
合体前とはまるで別格じゃ……
信じられん……！
ドアアアッ!!
オイラが相手だ!!

なるほど！キミは戦闘能力が高そうだ
!!
う…!!
ザザザ
スライムにしてはいい動き
ぐい
……
ぐい

おっと！
下級生物
とはいえ
油断は禁物
大昔には
魔王をも凌駕した
スライムがいた
みたいだし
……
……
でもキミは
そこまでの
レベルじゃ
ないか…
ボクには
勝てない！
……
そんなの
……
やって
みなきゃ
分かるもん
か…！
そうだ
そうだ！
それが
油断って
言うんだ!!

スーパー・スラ・ストライク!!
ゴオオオオオ


むん!
ボッ

ズドゴオオ!
ンが
ふ……!!
あああ!!
スラリン!

う……
ピク
ピク
ぐぐ……
ほらね
スラリンが たった一撃で……
そんな……
エアバッグ体で かなりの衝撃を 吸収しているハズなのに……!
それでも これほどまでの ダメージを……
なんてヤツだ……!!
ふふ…
ぐぐぐぐ
く…くそう……
負けるもんか…
ぐぐぐ
ぐ

おっと！
ぐ゛ぐ゛ぐ゛ぐ゛…
ハア
ハア
ハア
ハア
どういうつもりかな？
ふふふ

ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
オイラはこんなところで——
倒れるワケにはいかないいんだ!!
ハア
ハア
ハア
スラリン!!
…てるのかーっ

第92もり

う〜ん……
ゴウン・ゴゴゴ
ゴゴ・ン
リ・ガのヤツ……いい手があるって出て行ったきり戻ってこないめだ…
戦車のなかでなにやってるめだ……?
状況がまったく見えないめだ
くらえ!
ゴオオオオ
フェニックスラ・フレイム!!

む…！
ズザァァァァ！

ガードされた……!?
くそ〜!!
ドドドドド
うおおお〜!!
!
いや…!押してるぜふ
いいぞ!行け〜〜!!スラリン!
ワーー
ドドーーン
ザザザザ…

あれは……リ・ガめだ!?
戦車の外にふっ飛ばされためだ……!?
よっしゃ!!
やった…!!
ギョ
い…!?
なるほどいい技だ
ちょっとかゆかった
ポリポリ
そんな……
効いてないのか……!?
……
……
ハア
ハア
ハア

パッ！
キッ！
ザッ
反撃
ギュワッ
!!

ぐふぅ……!!
ガッ
ズザザザザ…
バッ

ぐぐぐぐ
レベルが違いすぎる……
合体がこれほどのものだったとは……
はっ……!!
ズドーン
ああ〜!!
スラリン!!

……
く……
ピク
ピク
ピク
いいぞ！リ・ガ…
ピョコ
ピョコ
さすがめだ！
ちらっ
……あれ？
?
残念！リ・ガじゃないボクはタリ・ボガ
合体したからリ・ガとタ・ボの存在は消滅した

え…?
なに…!?
合体…?
消滅……?
なにそれ? 聞いてないめだ……
合体したら自分が消えちゃうんだ… 教えるワケがない
それにリ・ガは…… タ・ボさんと合体するなんて生理的にイヤ!
プル プル
……って言ってたし
……
ま…まあ 細かいことはどうでもいいめだ!
ばーん
タボ・リガ! さっさとスライムを片付けて占い師をさらって来るんめだ!!
キミの命令を聞く必要がボクにあるかい…?
名まえまちがえてるし
へ…?

ほら…!
ボクはヒトツメ団じゃないし
あ…! あう…
ふふふ…
いかん…! このタリ・ボガという魔物…… 放置しておいてはいずれは世界を滅ぼしかねん!!
なんとしてでもここで食い止めなければ…!
ぐぐ…
ハア
…!
ハア
ハア
ブオオオオオオン
ハア
ハア
大砲のバイキルトがまだ効いている…

タンタン…！あいつめがけて大砲を撃て!!
!?
スラリン!?
オイラが弾になる…！あいつに気づかれないうちに早く…!!
ブオオオオン
わ…分かった!!
行け〜!!
ズドーン

!!
なんだ…!?
この凄まじいエネルギーは…
…さっきとは全然……
ザッ!!
もう一発!
フェニックスラ・フレイムだ〜!!
ゴゴゴゴゴ
ちい…

ボゴオオオオ…ン!!
や…
やったか!?

第93もり

ドドサッ!!
!!
ダッ
だ…大丈夫(だいじょうぶ)かスラリン!
ピク
ピク
へへ……なんとか……
ホッ
よかった……
フラフラ
やったぜ!スラリン
オオオオオオ
そ…そんな……タボ・リガは……?
ガーン!
やられちゃつためだ…?
まさか……

バアー!!
なんだ…? いまの攻撃は……?
ギギギ…
なぜ… あれほどのパワーが…?
!
お…おお…! 無事だっためだ!?
あああ……
ガクガク
ガク
うそだろ…?
海鳴りの杖……!

あの杖でとっさに
激流を発生させたのじゃな…
両者の凄まじい
エネルギーがぶつかり合い
大爆発を起こしたのじゃ
ゴオオオオ
ザバーー!!
これでは爆発の中心地点となる
スラリンのほうが
はるかにダメージが大きい!
ぐぐぐ…
スラリンの
渾身の一撃が
こんな形で
破られるとは…
それもあんな
一瞬でじゃ…
な……
なんという
戦闘センス…
あれでも
倒せない
なんて…
どうすれば
……
ううう
ううう
……
……
そうか!!
大砲の攻撃力を
加算したのか…!!
おのれ…!!
味なマネを…

ビビビビ
ムン!
ドン
ずあ!!
ボガーン
ひいい!!
うわあ!!
ゆ…勇車(ゆうしゃ)が……!
ぞぞぞぞぞぞぞぞ
あわわわ……

これで小細工もできまい！
？！
くそう……
ぐぐぐ…
いいぞ！タボ・リガ！
ヒャホ・
むぐ……!?
ガッ
ボクの名はタリ・ボガ!!
次まちがえたらキサマを先に始末する！
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ひいい……!!

ザッ
ギロ
ドス
ドス
ドス
ぐあああ!!
ス…スラリン……
や……やめろ……!
…ダメだ……
か……勝てぬ……
やめて!

スラベル……!
ハァ ハァ
アタイが占いでもなんでもするから…!
うっ…
もうやめて…お願い……
おお!例の占い師めだ…!? よし!そいつを捕まえて引き上げるめだ!!
えっと…タ…タ…タリ・ボガ!
キッパリ
占いなど必要ない
ええ〜〜……!?
マ・ダメは深海の秘宝の力が欲しいみたいだけど
ボクには無用さ
ボクより強いヤツは存在しないのだから

お…おい……ウソめだ？
へなへな
へなへな
ミーの計画は……？
世界征服の野望は……？
……
……
ジャマだ!!
ぎゃひん!!
スララベル!!

言ったハズ！
ザコがでしゃばるとこうなる！
ゴゴゴ
うあああああ!!
ド
な…!?
ゴ

!?
ち…!
怒りでパワーが増幅したか……
……だがそんな力は一瞬で消える…
……キミに勝ち目はない
……勝ち目なんか……どうだっていい……
ハァ
ハァ
ハァ
ギン
オイラがみんなを守るんだ!!

ス……
スラリン……
……ワシはなにを弱気になっていたのだ……
スラリン殿
……ワシも決して最後まで諦めぬぞ……
このスライムが……しぶといヤツめ……
ぐっ
……全力で叩きつぶしてやる!!

第94もり

なに!?
おお！
間一髪!!
オオオ
すばやい!!
オオ
バイキルト!!

上か…!
遅い!!
スラ・ストライク!!
ドオオ!
!!
やった〜!! すげえ!
ピオリムとバイキルト効きすぎじゃねえ?
スラリンはGBTで世界一になるくらいの超魔物クラスの実力者じゃから
ホォホォ
補助呪文の効果も絶大なのじゃ!
え…? どういうこと?

タンタンの力が1として
スラリンが1000
とする……
バイキルトで上乗せした分
元の能力値
ゴンじいの補助呪文講座
2000
1000
0
スラリン
タンタン
バイキルトで攻撃力を2倍にすると
タンタンは2にしかならぬが
スラリンは2000にも
なるというわけじゃ
分かりやすい説明やけどタンタンとスラリンてそないに差あるかいな?
1:500,000,000
いやむしろもっとやろ 1と5億は差あるで
そんなに差ないよ
ワシはなんと愚か者なのだ……
もっと早く補助呪文を使うべきだった…
あまりにも想定外の強敵の出現に…冷静な判断力を逸していた……
この愚か者! 愚か者!!
ポカー
ポカ
そんなに自分を責めなくても…

ビビビビ
ぬああああ
あああ!!
ビビ
!?

!!
ぐわ
もう一発……!!
スラ・ストライクだ!!
……ごふぉ!!
ドッ
ウオオオオオオ!!
よっしゃ〜〜!!
いけるぞ!!スラリン

ギギギ…
おのれ……
へへ…
ハア
ハア
ハア
おっと…! ボクとしたことが……
少し冷静にならねば…
キラーーン
しゅくふくの杖
また別の杖…?
こんどはなにを……?

ゲッ……!
ダメージを回復しやがった
そ……
そんな……
ニッ
……
…!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
は……
はは…
そういうコトなら
こっちだって……
スラベル!!
ベホマの呪文で
スラリンを回復して!
ド!!
え……?
おお!
その手が
あったか!!
よっしゃ!

アタイ…呪文使えないし…
占いしかできない…
ズゴ
ベホマスライムのくせにベホマ使えないの!?
うぐ…
ガーン
ベホマができないベホマスライムって…泳げない魚みたいなもんジャン……
ウウウ
もしくは飛べない鳥とか…
辛くないカレー…
苦くないコーヒー
ウウ
アタイのばか!アタイのばか!!
ポカ
ポカ
そんなに自分を責めなくても…
飛べない鳥はけっこうおるで
辛くないカレーもな

回復はできぬが……
せめて……
スラリン殿の守備力を上げて……
スクルト!!
ザク!!
ハァ
ハァ
ハァ
シドマン!
大丈夫か……?
呪文を使いすぎぜふ…
ハァ
ハァ
なんの……
スラリン殿のダメージに比べれば……
……この程度…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
キミの呪文もそろそろ限界かな
ふふふ…

バァァーアーアーン
いてつく波動!!
ッ!?
!?
ガクン…
やべえ!呪文の効果を打ち消しやがった
ええ!?
シドマンの労力がぜんぶムダに…?
ハァ
ハァ
……
……
ズガ
げふ!!

ああああ
オ…オラもあの波動で…生まれつきの…アストロンを消されたんテス……
ぐぐ…
生まれつき…そんな効果まで消してしまうとはの…なんちゅう技じゃ…
ハァ
ハァ
………
…!
ぐぐぐぐ
スラリン!!なにしてる!
立て〜〜〜!!
!?
オマエがみんなを守るんだろ!!
ゴゴゴ
自分で言い出したことは最後までつらぬき通せ!!
それが男だろ!
ゴゴゴ

と…とう
ちゃん……
ハア
ハア
ハア
ハア
見てて
くれ…
ぐおお
ハア
オイラ……
絶対に…か…
勝つから…!
ハア
ハア
……
……
ふん
…!
ハア
ハア
そのしぶとさ
だけは認めて
あげるよ…
…そこそこ楽しめるとは
思ってたケド…まさか
ここまで粘るとはね…
予想外
ぐい
ぐい
…でももう
十分遊んだ
キミは
消えろ!
ギッ

ハァー
ハァー
フェニックスラ・フレイムは効かない
勇車の大砲も壊されちゃったし…
補助呪文は消されちゃう…
もう打つ手はないのか…!
ワ…ワシに考えがある…
ハァ
ギクッ
シドマン…
ハァ
ハァ
おお!それは名案や!
ビシッ
まだなんも言うてないやん
…古典的なかけあい……

第95もり

バイキルト!!
……?
ブオオ
……え?
……どんなアイデアが飛び出すかと思ったら……バカのひとつ覚えか……!
残念!
ふぅ
そんな呪文また消すだけだ

バッ
ボミオス!!
!?
がくーん
なく〜〜〜
にく〜〜〜
……!?
のろ
のろ
のろ
タリ・ボガの
すばやさを
下げた!
これなら
いてつく波動で
バイキルトを
消されるよりも
先に攻撃できる……
オオ
いいぞ!
シドマン
ハァ
ハァ
ニッ
よ〜し
……!!
ゴゴゴ
ゴ
お〜…の〜…
れ〜……
ぐぐぐ

!!
バタッ
シドマン!!
…呪文を使いすぎて力つきたか!
…よし!!
ニヤ
い〜……
て〜……
のそ
スラリン!
早く!!
シドマンが決死の覚悟でかけた呪文が消されちゃう…
つ〜……
く〜……
のろ
のろ
させるか!!
ダッ
スラ・ストライク!!

……波動！
ス…
バアアアーン！
なにぃ!!
自分に……いてつく波動だと……!?
ザーーーン
うそお……!?
ハハハハハ!!
いまの状態では波動も避けられてしまう危険性が高い……！ならば…
自分にかけるのが最善策！
すばやささえもとに戻せばそんな攻撃どうとでもなる
シュウウウウ
そんな…
あああ
シドマンの苦労が水の泡に……
ああ
くそおおお!!
ギューーン

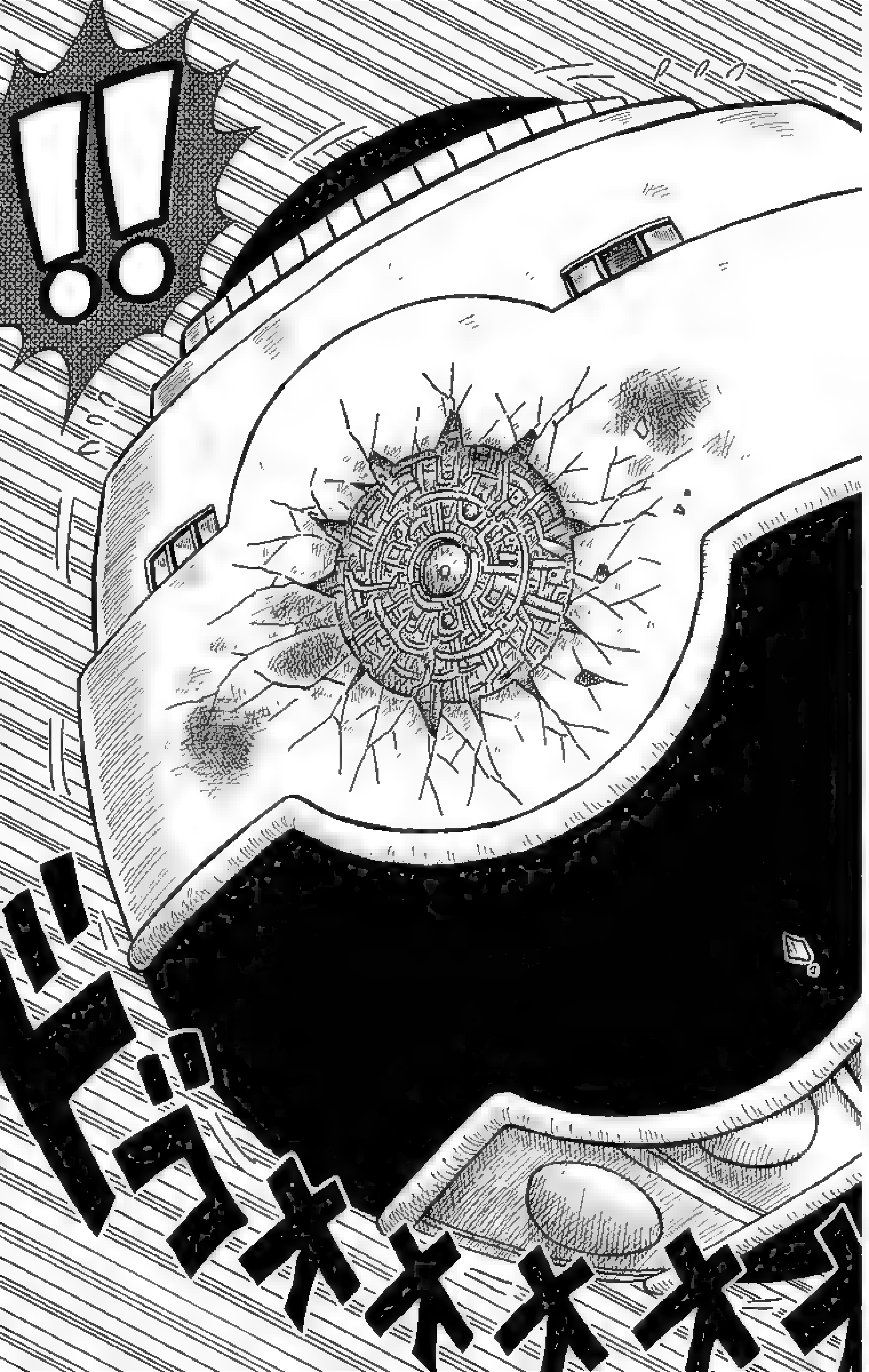
パッ
へ…？
ん…？
え…？
なに…!?
……!?
あれ…？
ドッ
!?
ビクッ

ピュ――!!
ど…どういうことよ〜〜〜!?
……
……?
そうか!いてつく波動を自分にかけたから呪文の効果だけじゃなく合体の効果も消え元のふたりに戻ったのじゃ!!
オオオ
マジかよ!!
あ〜〜〜!わてのテレビなんも映らへん
ザー
ザー
いてつく波動のせいや!!
なんでやねん!波動のせいちゃうわ
アナログはもう映らへんねん!
ど…どうなってるだぼ?
合体は……!?
パニック!!
オロ
オロ
こ…ここはどこだぼ…?
なにがなんだぼ…!?

ギロ
へへ…
ハア
ハア
あとは…オマエだけだぞ…!
ハア
ハア
ひいい!!
こ…怖いだぼ〜〜〜!!
助けてだぼ〜!!
ビュウーン
!
逃がすか!
シドマンの死を無駄にはしない!!
ゴゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
うう…
死んではおらんみたいやで

マ・ダメさま〜〜〜!!
大変だぼ！リ・ガがやられただぼ・・・！
ドタドタ
もうダメだぼ！急いで逃げるだぼ・・・・・・!!
えへ・・・えへ・・・ミーが・・・・・・
あは・・・あは・・・世界征服めだめだめだ・・・
マ・・・・・・マ・ダメさま・・・？
ビク!!
コロコロ
様子が変だぼ・・・マ・ダメさまの身にいったいなにが・・・？
ゴゴゴゴ
な・・・なんの音だぼ・・・？

くらえ!
スーパー・スラ・ストライク!!


!!
ドゴォォォ

ドギューーン
ギャ〜〜〜!!
……
ハァ
ハァ
や……
やった……!
ワァァァァァ
やった〜!! スラリン!
ついにヒトツメ団をやっつけたぞ〜!!
うう うう
宣言したとおりオマエがみんなを守ったな……!
父ちゃんは嬉しいぞ
さすがお兄ちゃん
ハァ
ハァ
えへへ……

でもオイラひとりだったらアイツには勝てなかったよ…
みんなの声がオイラを立ち上がらせてくれたんだ…！
スラリン……
シドマンの呪文にも助けられたしのぉ…
うん…
シドマン……
……
……
スラリン殿……よく…がんばってく…れた…
ハァ
ハァ
ピク
わ！オバケ!!
死んでへん言うたやん

第96もり

スラリンとタリ・ボガの激闘から一夜が明けた
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ここって……以前ドン・モジャールが占拠した遺跡だよね…
その地下にまだこんな場所が隠されていたなんて…
ドーン

妖精の笛でこのトビラが開くのだ…
ポ〜
ウトウト
開いた……
ぐ〜
ぐ〜
スラリンまで寝ちゃったよ
ていうかまだキズだらけなんだから家で寝てればいいのに…
神聖な場所ゆえむやみに近寄らぬよう言い伝えられておったのじゃが…
このような仕掛けがあったとはのう……
ワシも知らなかったぞよ…
封印の祭壇
ジャー!!
マ・ダメはここで深海の秘宝の封印を解くつもりだったのだ

秘宝は置きっぱなし
だったんだね……
妖精の笛がなければ
この部屋には入れぬゆえ
安心していたのだろう
ま…結果的には
笛もシドマンが
取り返してくれた
ワケだけどね…
…でもこれって
マーマン族の
秘宝なんだろ？
どうやって
シルダちゃんに
返す……？
うーん
潜水艇がないと
深海にある
リューグゥ城には
行けないしね……
宅配便に
たのもう
ピ
ポ
パ
ズコン
届けて
くれねーだろ
海の底まで…
……これ以上
マーマン族に
頼るわけにも
いくまい…
う〜む
え…？

はるか昔…………
世界を壊滅させた大悪魔がいた……
ひとりの勇者がその悪魔に果敢に挑んだ……
勇者は悪魔の体から強大な力を持った邪気のみを切り離し……
その邪気をこの箱に封印したのだ
そしてこの箱は何人たりとも近づけぬよう深海に住むマーマン族の手に委ねられた
その当時は潜水艇なる物は発明されておらなかったゆえ深海は安全な場所だったのだ
やがて時は流れ
マーマン族が何やら不思議な箱を持っているというウワサが広まり
いつしかその箱は深海の秘宝と呼ばれるようになってしまった

そもそもこの箱はお宝でも何でもないということだ
なるほどねぇ〜
お宝じゃなかったのか……
何十万ゴールドも出して買わなくてよかった……
ホッ
おじさん……
そんなことしようとしてたの？
ちなみに勇者に敗れ傷を負った大悪魔はこの島のミルモーム山に落下し…
わずかに生き残っていた心優しきモコモック族により手厚い看護を受けた…
え…？ モコモック…!? まさか…？
大悪魔の名はシルデビ…
彼が世界を焼き尽くすのに3日ほどしかかからなかったという……

マジで…？
シルデビって…バール姫のお父さんだよね……？
さよう…
ひえええ!!
ドーン
衝撃の事実……！
じゃあ…モコみちの言ってた…シルデビが3秒で世界を滅ぼしたとかもまんざらデタラメでもないんだ…！
3秒と3日じゃおお違いやで！
3日もあればタンタンならスカイツリーを建てちゃうよね
634メートル
できないよ!!
そしてシルデビ殿はモコモック族の守り神となったのだ
そうだったのかぜんぜん知らなかった
シドマンは物知りだな〜
ワ…ワシも知らなかったぞよ……

この箱を開けると大悪魔の力が手に入るってワケか…
うーむ
スラリンがその力を手に入れてたらタリ・ボガにも楽勝だったんじゃやん？
ならぬ!!
ぐわ
ビク!!
それではスラリン殿が大悪魔と化すだけだ…
世界を滅ぼすほどの強大な力を容易に制御できると思うな!!
その過信が取り返しのつかない事態を引き起こすのだぞ……!!

ご…ごめん……
この箱は誰にも近寄れぬ場所に隠すほかないのだ…
最適な隠し場所をスラベル殿に占ってもらう
まかして!アタイの占いは絶対っしょ!
そ……そうか…?
旅立つ前に超レアグッズラーの鏡のありかを占ってくれない?
うひょ
おいおい……
父ちゃん……
…もう行くぜふか?
うむ!用心に越した事はあるまい
そっか…淋しくなるな…
元気でね
スラリン殿もお達者で…!
ザッ

そして
スララベルと
シドマンは
深海の秘宝を
持ってどこかへ
飛び立った…
ビューーーン
ちっ
占ってくれても
いいのに……
来たときも
唐突だったけど
去るのも早いなぁ
それにしても…
ヒトツメ団のせいで
町もかなり
メチャメチャだな……
……
うん…
勇車も完全に
廃車やね…
タンタンなら
3日で直せる
って
ガーッ
直せるワケ
ないだろ!!
ムチャ言うな

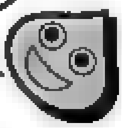
え〜〜! おほん 皆の者 よく聞いて ほしい…
この町は幾度となく 悪者の手によって 破壊されてきた…
しかしその度に 皆が一致団結し 町を復興させ…
そして我々は 大きな絆を 手に入れることが できたのだと ワシは思う…
であるからして ……
よ〜し!! 皆で町を一から 立て直すのじゃ!!
キラーン!
オオオオオ
あ〜ん ゴンちゃん… ワシが言おうと したのに…
グランじいさんの 話が長すぎて お兄ちゃん 寝ちゃったよ
ぐ〜〜
ズコ

ザザザザ…
本当にその島には財宝がたんまりあるんだろうな…?
もちろんだネン!!
オレちゃんウソつかないネン!
よ〜し!
二言はねぇな小僧!!
ザッ

バーーーン
このロックさまをだましたら地獄行きだからな!!
覚えとけよ小僧!
は…はは…
スラバッカ島へ向けて全速前進だぜ
ザザザザ…
ムニャムニャ
ココナッツはウメの味……
どんな夢見とんねん
……完全に寝ぼけとる
家で寝てろよ!!

キャラもり
27

ライコネン



種族：ライオネック?
特技：ライデイン

魔界の住民。バール姫に惚れており、スラリンに負けてからはライバル意識をかなり燃やしている。でもバール姫には一途♡

第28章

スラリンと海から来た男

第97もり
その資材を町のほうに持っていってほしいんテス
スラリン…ますますたくましくなったよね
ひょい
オッケー
わあ！スラリンさま力持ちデビ♡
ゲ！なんでオマエが……！
あ！パール姫♡

わらわも手伝いにきたデビ～
ドドドドド…
ジャマしてるよ～
まち
みなと
あいかわらずスラリンはあの女子に弱いのぉ
フォフォ
グランじいさんが港の資材をすこし整理してくれってさ
了解なんテス
あれ？なんか船がこっち来るぞ…
ん？
ザザザザザ

ザザザザザ
海賊船…？
また船長が遊びにきたのかな
お〜い！船長！
久しぶり〜〜〜！
ライデイン!!
ゴロピシャアーン
ギャ!!
ドサ
タンタン……！
誰じゃ!!

オレちゃんはライコネンだネン！
ぞん
ナマイキなスライムに復讐するために戻ってきたネン
あ……あいつは……
以前バール姫にしつこくしてた悪者……！
ぐぐ…
なに!?
悪者はオラがやっつけてやるんテス!!
ザッ
ケガをしないうちに帰ったほうが身のためぞい
ぐっ
威勢がいいじゃねえか!!

よう！諸君
小僧の案内で海盗ロックさまとその一味がはるばる来てやったぜ!!
この島のお宝をいただきにな！
な…なんだか怖そうな連中が出てきたよ～
ひぃぃ
オラっぴスラリンを呼んでくる
バタバタバタ
なにビビってるんだよ!!

こんな辺境の小さな島にタリ・ボガ級の恐ろしい敵がしょっちゅう来るワケないだろ
どうせたいした連中じゃないさ
う〜〜ん
そ…… そうかな…
マリンの言う通りじゃ こんな連中はワシらだけで倒せなきゃイカン
ズイ
修行の成果を見せてやるんテス
ロックさまの怖さを知らないなんて身のほど知らずだネン
フン…
マミーラ！ケルトン！アイツらを黙らせてやれ!!
ビシ
へい!!

ぐぐ…
けけけ!!
バッ
泣かしてやるラ〜!!

ザシィン
バキ
あああ〜!!
ニヤ

この程度の攻撃ならたいして効かんテス
ギョッ
ワシのメタルな体にはそんな剣は効かぬわい
キラーン
なんだと〜〜〜!!
よっしゃ〜〜
いいぞ!ふたりとも
う・・・

ドゴオ
ギガトンパンチ!!
黄金(おうごん)のコマ!!
ギュルルル
ロックさま〜〜!!
ドドドド
……
……

口ほどにもない連中だな!!
ワハハハハ
まいったか
タンタン…最初ビビってたくせに…
どうじゃ……!恐れ入ったじゃろ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
師匠…息があがってるんテス…
も…申し訳ないけけ!!
ガバッ
ロックさまの顔に泥を塗っちまったラ!!
ポン
ケガは大したことなさそうだな
ザッ
よく戦ったぞオメエら……すこし休んでな
へい……

テメエら…よくもロックさまの部下を可愛がってくれたな……
お礼に地獄行きの船にご招待するぜ
ハァ
ハァ
ギロ
さあ！出航の時間だ
乗りな！
ぞくぞく…
その頃町では……
スラリンさまはどこデビ……？
あらっ？
キョロ
キョロ
オイラはカブ…
なにしとんねん？スラリン

第98もり

あわわ……
ぞぞぞぞ
けけけ…
ざま見ろラ！
さあ！出してもらおうか！
この島のお宝とやらを……!!
バッ
あ…あいにく…この町にはお宝なんぞ…ないわい…
ハァ
ハァ
ハァ
なにい!?
ガ！
話がちがうじゃねぇか小僧…！
ジロ…
え…？
いや…そんなハズは……

ま…町の北西……ニコミスキー鉱山に…行けば…金塊が山ほど採れる……
ハァ
ハァ
す…好きなだけ持って帰ってよいからこ…この町からは…おとなしく立ち去って…くださらぬか…
鉱山だと？ふざけやがって…!!
ガシッ
ぐい
え…!?なんでオレちゃん!?
ロックさまは海の男だ！山は大嫌いなんだよ!!
ドカ
のわ!!
……?
やい!!小僧！
ロックさまは約束どおりテメエをこの島まで乗せてきてやったよな
ビシ
は…はい…

小僧はその代金としてお宝を用意するのが筋ってもんだよな!!
そ…そうですかネン……?
テメエは鉱山に行って金塊を採ってきやがれ!!
ぎゃふお!!
べしゃ
カッコわるい
くすくす
ピクピク
…採って来ねえとこの町を破壊するからな!!
そんなムチャな!!
オレら関係ないじゃん!!

ドドドドド
お待ちになつデビ～
ドドドドドド
ついて来るなよ～!!
スラリン!!
ん？
ザザッ
なんだ？コイツは…
あれ？

ジィーーー
……
……
ジィーーー
ああ！
そっか!!
船長さん
ヒゲそった
んだね！
コテーン
ふざけるな!!
ロックさまを
あんな
腰抜け海賊と
いっしょに
するんじゃねぇ

ムク
う〜ん……
はっ！あのスライムは……！
やい スライム！ここで会ったが100年目だネン!!
オマエを倒すためにオレちゃんは帰ってきたネン！
そして姫ちゃんはオレちゃんに惚れなおすネン
?
いや〜ん 気色悪い！スラリンさま助けてデビ〜
だれ…？狩野英孝？
イケメン風有名人？
なんでやネン!!

これでもくらえ！
ライデイン!!
ガラピシャーン!
ぎゃ!!!
よし!!
ぐっ
う〜ん……
プスプス
プス
またオラっぴ黒(くろ)こげ…?
え…!?
スライムは……!?

ヒュッ
!!
えい!
ごふぉ!!!
よっしゃ!!
さすがスラリン!!
ふむ…見事じゃ!!
ハァ
ハァ
ただの体当たり一発でやっつけおったわい…

むぅー…!
なぜ…
ぐぐぐ
ガク…
フォフォ…
ハァ
ハァ
スラリンさま
すてきテビロ

スラリン！ギガおとゴンじいがあのロックってヤツにやられたんだ!!
なんだって!?
ふん！
……
悪者になっちゃったのかよ!!船長さん!!
テメエ…！まだあの船長とロックさまを混同してやがるな…
ふざけやがって……地獄に送ってやるから覚悟しやがれ!!

あ…!!
む…?
そういえばMJ(エムジェイ)は?
イライラ
だから…別人(べつじん)なんだってば!!

第99もり

ビビビビ…
ダッ
八つ裂きにしてやる!!
そいつの光の刀は強力じゃ!!
ハァ
ハァ
気をつけろスラリン!!
え?なに?
よそ見をするな〜!!

ズガーー!
けけけけ!
オオオ
やったラ!!
あああ……
……!!
ニ…

ばあ
なめ!?
反撃(はんげき)するよ〜!
!!
おお!!
この……!

やられた〜〜……!!
ひぃぃぃぃ
スラリンさま〜
……!
こんどこそ決まったラ
へへ…!
これくらいへっちゃらだ!!
ガーン
……なんだと!!

スーパー・スラ・ストライク!!
ドゴ
決まった!!
イエーーイ
スラリンさま強〜〜い♡
あわわ…
ロックさま〜〜……

ザッ!
ハァ
ハァ
…やってくれるぜ!
ハァ
立った…!スーパー・スラ・ストライクが効かないの…?
ギョ
いや…!
いまの攻防でロックはかなりのダメージを食らったがスラリンはまだまだ余裕がある…!
やはりスラリンのほうが上じゃ…!
キラー!
オイラが上だって
コテ
んがー!
二段ベッドじゃないでしょ!!

……チビのくせにやたら強いじゃねぇか！
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
えへへ
ニコニコ
……だがな！
ハァ
ハァ
ハァ
勝負ってのは必ずしも強いほうが勝つとは限らねぇんだぜ!!
そうだよね
平幕力士が横綱に勝ったりするしね
どこの世界の話だ〜〜〜!!
…？
くる
ダダダダ
なんだ？
降参して逃げ帰るのか

ふざけるな！だれが逃げるかよ！
ハァ
ハァ
ザッ
ロックさま……？
……こういう戦い方もあるってのを教えてやる！
カチッ
逃げるが勝ちってやつ？
逃げねぇって言ってんだろ!!

こいつを食らえ!!
ドーン
うわっと!
バッ
どひゃ〜
右手の武器が銃になった…!
ぬう…
離れて戦う気じゃな…!
接近戦では不利とみてすぐさま作戦を切り替えるあたりはさすがじゃ…!
このロックという男…
倒すのは容易ではないかもしれぬ…

バン
よ!
ひょい
ぴょん
は!
バン
バン
ほい!
ひらり
ぜんぜん当たらないけけ…!
あわわ
くそったれ!
ちょこまか動きやがって……!
いいぞ!スラリン
心配するほどでもないかのぅ…
スラリンさますてきデビ♡
うわあ!
ええい!
ビュン
包帯でぐるぐる巻きにしてやるラ!!

おっと!
ひょい
ああ〜!!
避けやがったラ〜〜〜!!
ギュッ
きゃあ!!
ん?
スラリンさま
お助けデビ〜
あ〜れ〜
!!

…………
…………
ガッ
バール姫!!
おっと!動くなよ
バッ
ちょっと予定と違うがこれで形勢逆転だぜ!!
うぬぬ……っっ
バール姫……
ぐぐぐぐ
くそう……
バール姫も一味だったのか!!
違うデビ!!

キャラもり

28

バール姫

種族：シルバーデビル
特技：スラリンのおっかけ

モコモッコ族の守り神シルデビの愛娘。ライコネンを撃退したスラリンに惚れる。美人といえなくもない!?

第29章

スラリンと捕われし姫君

第100もり

猶予をやる！
一週間で金塊を100万個以上集めるんだ!!
ひぃーー!!
そんなムチャな!!
金塊なんてぜんぶいかずちの杖に換えちゃったよ…
ガーーン
ゲームやってる場合か!!
じゃあな！一週間後にまた来るぜ!!
ちゃんと金塊を用意しておけよ!!
ガハハハハ
ああ…
ザザザザ
スラリンさま〜！
スラリンさま〜〜!!
く……！
バール姫！
バール姫〜〜〜!!

なんだ!? バール姫がどうしたネン!?
ガバッ
!!
ビクッ!!
オ…オ……
オマエのせいだ! オマエのせいだ!!
ポカポカポカ
オマエがあんな連中を連れて来たから……!!
わ…!
なんのことネン…!?
落ち着けよタンタン……
カーん
バール姫
そろそろ帰るモコ…
トコトコ
ん?
あれ?
……
……

ええええ〜〜〜!?
ガ――ン
バール姫がさらわれた〜〜〜!!?
そんな……
ぐらぐら…
なにやってんネン!だまって見てたのか!!
ゴッ
必死に抵抗したんだよ……
…それよりモコみちはどこに行ってたんだ…!?姫の側近じゃないのか!!
バッ
町の作業を手伝わされてたモコ……
どこのモコモコ?
手ぇかされへんか
え…?
スライム肉まん買ってきたの?
ズコ
コンビニに行ってたんじゃないモコ!!
ガーン

ああ…こんなことになるなんて…
ガク…
シルデビさまになんて言えばいいモコ…
……
……
ど…どうするんテス…?
うむ……
100万個はムリとしても…ひとつでも多く金塊を集めておくほかあるまい……
……
……
オイラ…パール姫を助けに行く!!
キッ
ええ〜〜〜!?
どういう風の吹き回しじゃ?
スラリンはあの女子が苦手じゃったろ?
実は好きだったとか?
なぬ!?

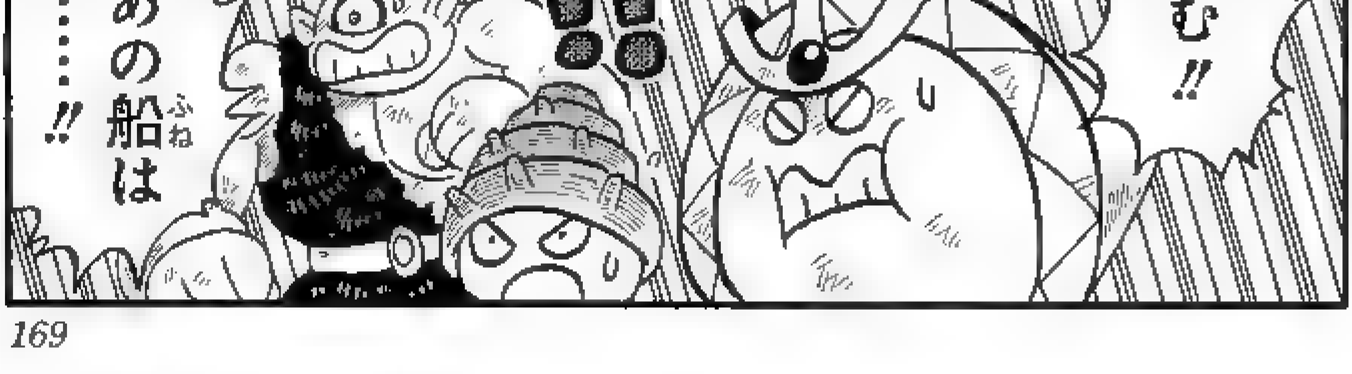
あの子は必死にオイラに助けを求めていた……
スラリン・さま助けてデビ
でも助けてあげられなかった……
それが悔しいんだ!!
ゴゴゴゴ
だから助けたいんだ!!!
スラリン……
うむ! よくぞ言った
フォフォフォ
それでこそワシの弟子じゃ
スラリン男らしいんテス!
ムムム!
たまには主人公らしいこと言うじゃん

オマエの出る幕じゃないネン！
ドン
姫ちゃんはオレちゃんが助けに行くネン
お！
てつくず発見！
コテ
コラーー！！
オレちゃんを無視するな!!
でも船がなきゃ助けに行けないだろ……
オレちゃんは飛べるネン！
バサッ
オオオオ

いざ行くネン!
愛しの姫ちゃんを悪の手から救い出すネン!!
ギュッ!
!
オイラも……!
ガッ!
な…!?
オラっぴも……!
ガッ!
オ…オラも……!
ガッ!

おお……
お……
ぐぐぐ…
ドボーン
あらら……!
しっかり飛べよ!!
オマエらが重たいネン!!
プカプカ
みんな軽そうモコ…
!?

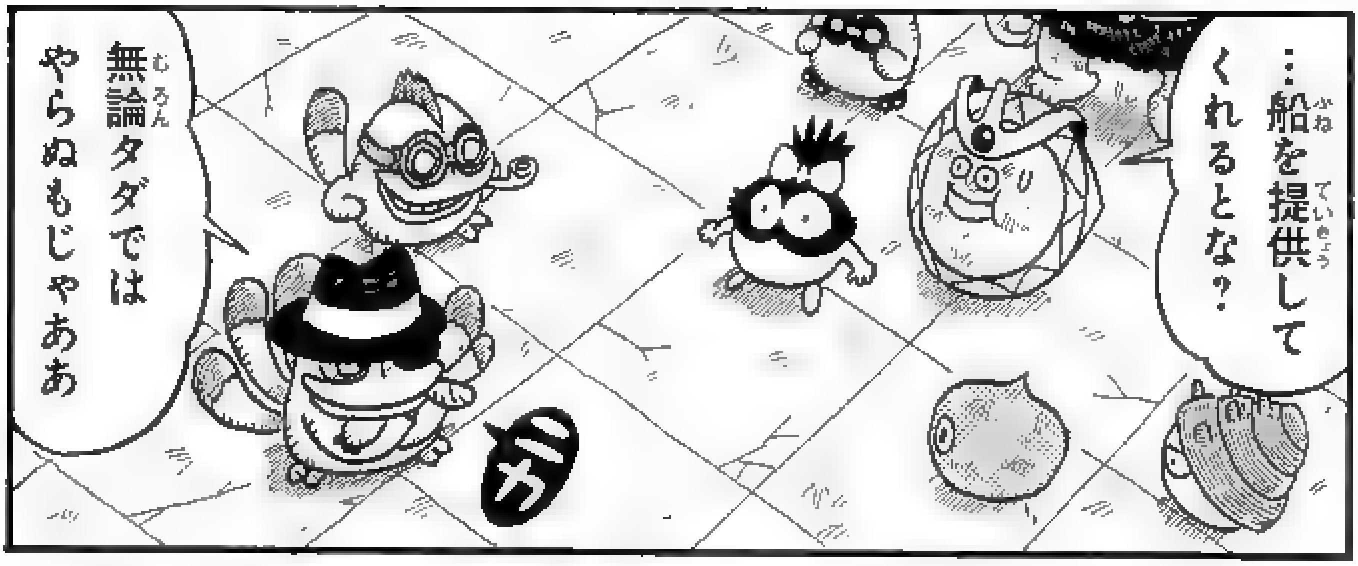
ザザ…バァーーーー
わ!!?


!!
む!!
あの船(ふね)は……!!

お困りのよう
もじゃなぁあ
ザッ
!!
ドドーン
フフフ
ドン・モジャール……!!
……!
あんたの球団には入らないからね!
スッテン
スカウトマンじゃないもじゃあああ

＊ドン・モジャール個人の意見です

第101もり


…船を提供してくれるとな？
無論タダではやらぬもじゃあああ
ニカ

これを使っていいんテス？
わ〜い
それはワシのもじゃあああ

ジャーーン
この船もじゃあぁ
ボロ・・・
この近くの海に沈んでいたもじゃ
壊れてるじゃんか!!
ブー
ブー
心配ご無用もじゃ!
ワシがちょいと修理してやれば十分使えるもじゃ
……
…どのくらいで直るの…?
4~5日あれば余裕もじゃ
それじゃ遅いよ!!
今すぐパール姫を助けに行きたいモコ

急ぎなら
オマエも手を
貸すもじゃ
ぐい
!
……
……
オレちゃん
4～5日も
待ちきれないネン
ビュン
あ!
ひとりで
飛んで行っちゃ
ったモコ……
ほっとけば
いいのさ!
元はといえば
今回の件…
アイツが元凶
なんだし
よ～～し!
パール姫を
救い出すために
一刻も早く船を
修理するぞぉぉ!!
ゴオオオオオオオ
タンタンが
燃えてる!

シドモジャは世界一の武器大工もじゃああ
最低でも100万ゴールドは頂くもじゃああ
ニヒヒ
P P
そ…そんなに払えないぞよ…
まあ2～3万くらいなら負けてやってもいいもじゃあ…
フフフ
あれ…？そういえばバドフは？
バドフ？
アイツならワシの意見に逆らったからクビにしてやったもじゃああ
？！
ガハハハハハ
半べそかきながら船を降りていったもじゃあああ
資材ここに置いとくよ～
サンキュースラリン
聞いてろもじゃああ
自分で質問したくせに～
しかもカネの話の途中もじゃあ
うがー!!

…そして夜が明けた
タンタンのがんばりの甲斐あってかなんとたったひと晩で船が完成したのだった
バァーーン
修理ついでにちょこっとカスタマイズしたもじゃ
ロックの船と互角に戦えるもじゃ！
すご〜い

さっそく出発の準備を
……!
待て待てもじゃあああ
タダではやらぬと言ったもじゃあ
カネを払えもじゃあ
現金払いもじゃあ!!
リボ払いも出世払いも不可もじゃあああ!!
分かった!
オイラの全財産を払うよ!
ガバッ
ガシャン
1…2…3ゴールド……
おつりはいらないよ

ぜんぜん足りないもじゃあ!!
これじゃ駄菓子も買えないもじゃあ
ゴゴゴゴ
そうなの?
そうじゃ! 鉱山の金塊を好きなだけ持って帰っていいぞよ
なぬ!!
それだ…!
…前にしっぽ団が占拠した鉱山だよ
あの鉱山もじゃかあ!
たしかに金塊がゴロゴロしてたもじゃあ
あれがぜんぶワシの物もじゃかあああ…!
さっそく鉱山にゴーもじゃああ!!
ガシャガシャ
やれやれ

気をとりなおして…
スラリン＋タンタン号出航!!
ザザー!
いってらっしゃ〜い
がんばるんじゃぞ
気をつけるんテス!

パタ
パタ
パタ
ハァ
ハァ
ハァ
疲れた……
パタタタタタ
眠いネン……
ハラへったネン……
ハァ
ハァ
ん？
オマエうまそうだ
ビク
ぎゃあああ!!!
ザバァ

ザザザザ
!?
たすけてネン〜
たいへんモコ！ライコネンが海竜に襲われているモコ!!
しょうがない助けてやるか
スラリン＋タンタン号の攻撃力を見せてやる！
ピピピピピ・・・
大砲発射!!
ドォン

ドゴオオン
!?
ブクブク
ブクブク
ブク
ワアアア
やった〜!!
たった一発でやっつけたモコ
いいぞ！スラタン号
ピョン
ピョン
すごいぞ！スラタン号
略すなよ……！
スカタンみたいでカッコ悪い……

船すぐに完成したのネン
パタタ…
スタ
それなら待ってりゃよかったネン
あ！コラ…！
勝手に船に乗るな…!!
ドドドド
オラっぴが徹夜で完成させた船なんだから！
ぷ！
ぷ！
……さも当たり前のように乗らないでくれるかな……キミ！
あ！オイラ切符買ってないや
あちゃ
ピシ
いや…切符とか別にいらないから！
姫ちゃんの救出に向けてオレちゃん号全速前進だネン!!
ビシ
…オマエが仕切るな！
あと勝手に船に名まえをつけるな！
スラリン寝てる場合か！
ギャー！
ギャー！
ZZZ
…ちょっと不安になってきたモコ…

第102もり
ザザザザ
ザザザザ
ところで方角はあってるモコ?
まさかデタラメに進んでるネン?
ん?
こっちだよ!
棒で決めない!!

ちゃんとロックの船を追ってるよ
ピコーン
この高性能のレーダーで!!
オオオオオ
シドモジャさんが特別に作ってくれたんだ
こんな精密機械から巨大な乗り物までなんでも作れちゃうんだからスゴいよね
ドン・モジャールの巨大メカもぜんぶシドモジャさんが作ってるんだって
スゴいよね〜
オラっぴもう勝手に師匠って呼んじゃうもん
そうだ!
ポン
師匠ならカラクリムサシも直せるかも…
…って聞いてない?
ムシャ
ムシャ
ガツガツ
話しが長いモコ…

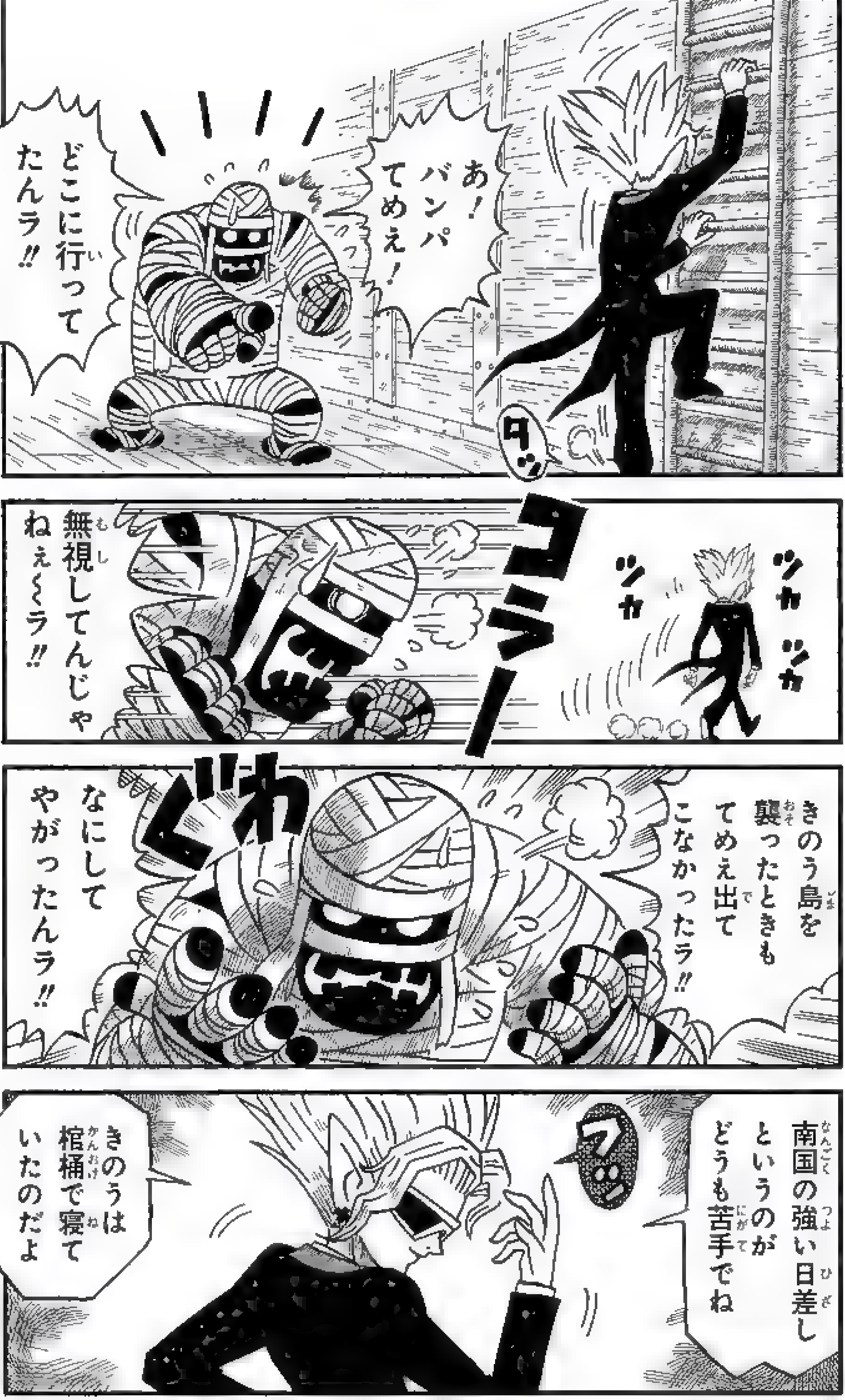
ザザザザザ
ああ!?
だから…お宝が手に入ったら払うって言ってんだろ!!
ゴチャゴチャ言ってねえでおとなしく待ってりゃいいんだよ!!
ロックさまは約束を守る男だぜ!!
ふざけやがって…!!
ガシャーン
あわわ……
ご機嫌ななめけけ…

キー!
ムキーー!
な…なんなんもじゃあ!いまの態度は〜〜〜〜!!
アイツぜったい払わないつもりもじゃああ
踏み倒す気もじゃあああ!!
まあまあドン・モジャールさま…
その分この鉱山で金塊を山ほど拾えば
あんな船一隻分の代金なんてもうどうでもいいもじゃ…
♪
ダメもじゃあああ!!

うがーー!!
代金を払わないで済んだなんて口コミで広まったら今後の商売に支障をきたすもじゃあああ!!
それもそうもじゃね
……ならいっそのことロックの船は沈めちゃうもじゃ？
ピ
ポ
プルルル
あ！師匠……！
言い忘れてたもじゃ！
ロックの船は構造上の都合で船底に装甲のうすい箇所があるもじゃ
そこが弱点もじゃ！

健闘をいのるもじゃ…
ありがとうございます師匠!!
ああ〜さすが師匠だな〜〜〜
ジィ〜〜ン
アフターサービスも行き届いている
あれ?
でもなんでロックの船にそんなに詳しいのかな?
……っていつまで食ってるの!!
ゴーーッ
モグモグモグ
いいじゃん
バサバサ
ザザザザ…

バサ
バサ
ヒューーッ
くい
スタッ!!



あ！バンパてめえ！
どこに行ってたんラ!!
タッ
コラ～！
ツカ ツカ
無視してんじゃねぇ～ラ!!
きのう島を襲ったときもてめえ出てこなかったラ!!
ぐわ
なにしてやがったんラ!!
南国の強い日差しというのがどうも苦手でね
きのうは棺桶で寝ていたのだよ

それに天下のロックさまともあろうお方がスライムごときに手こずるとも思えなくてね
私の出番はないものと思っていた
許せ
……うぐぐ
！
ぐぐぐ
言ってくれるじゃねえか!! だが船に乗せてやってるんだからその分はちゃんと働けよ！
ズイ
分かっている
だから先ほども自ら偵察役を買って出ていたのだがね
偵察？

そうそう
スライムの紋章をつけた船がすぐそこまで来ている
警戒したほうが良い
なにいい!?
ドオオン
!!
うわ〜〜!!
グラ
グラ
言ったとおりだ
先に言いやがれ!!
こりゃ失敬

撃て撃て〜〜〜!!
ドドド
なにやってんの!!
ドタドタ
敵の船を沈めてるんじゃん
沈めちゃダメでしょ!
ギャー
バール姫を助けられなくなるモコ!
ギャー
そっか!
そっか!じゃないネン!!
ギャーギャー

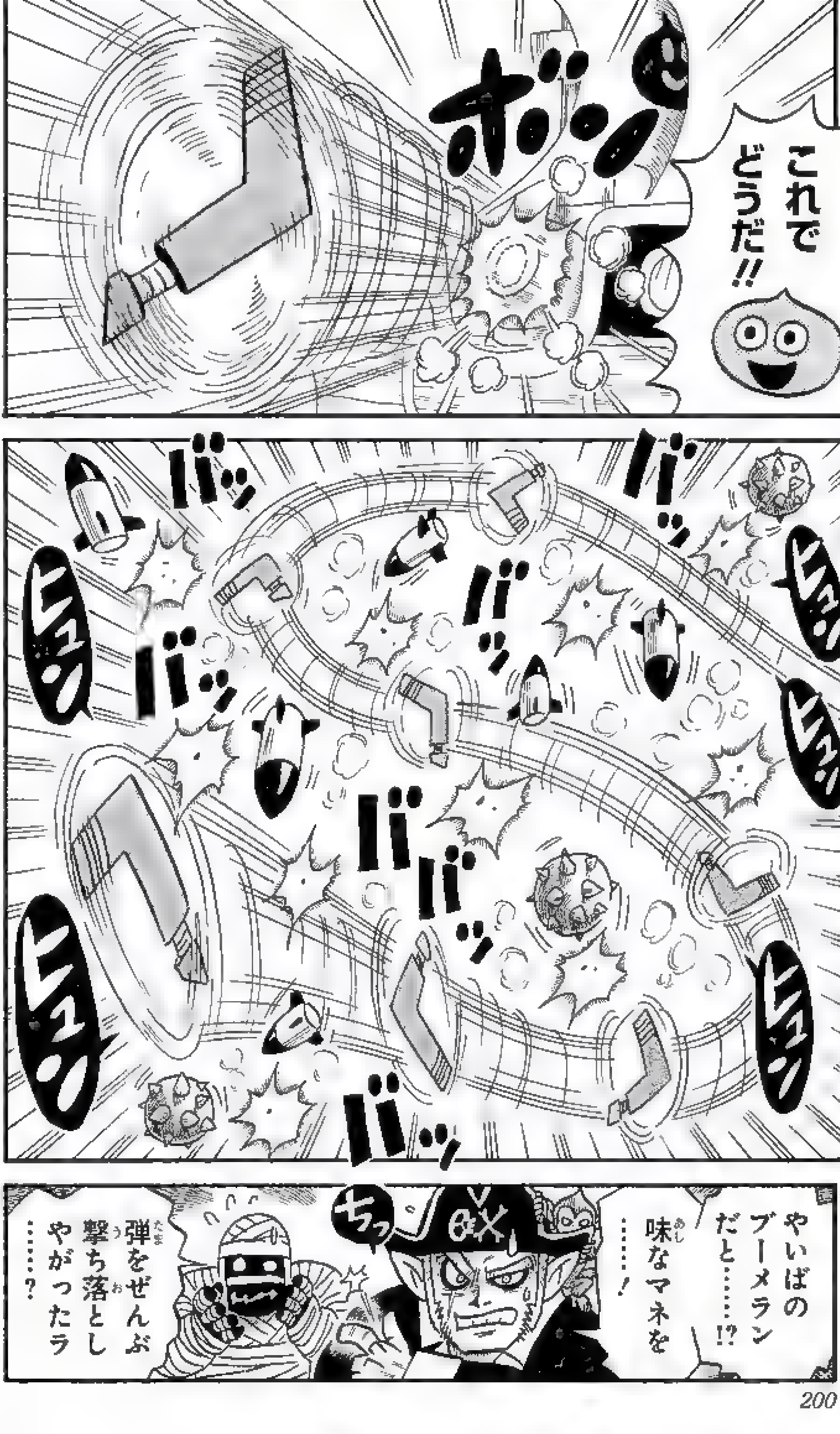
オラっぴがちゃんと作戦を考えたからその通りに行動してよ！
なんでオマエが仕切るネン
アム
ハラへった
アム
ギャーギャー
もう！こんなんでパール姫を助けられるモコ!?
みんな協力するモコ!!
ムキィ〜〜!!
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
グラ
スラリンさま……
グラ
このロックさまに船バトルを挑むとは身のほど知らずのスライムめ…!!
ギッ
地獄行きの航海の始まりだぜ!!

第103もり
くらえ!!
ドドーン
反撃してきたモコ!
ぐっ
きたな!
えい!!
ドドーン

敵の弾を盾で撃ち落としたよ
おお!
船バトルの基礎はバッチリ予習済み
………ゲームの攻略本モコ?
やるじゃねぇか…
だが調子に乗るなよ!本番はこれからだぜ
もっと強い弾をかき集めろ!!
ダッ
へい!!

ドー!!
ドー!!
ぐおっ
撃って撃って撃ちまくれ〜!!
ドー!!

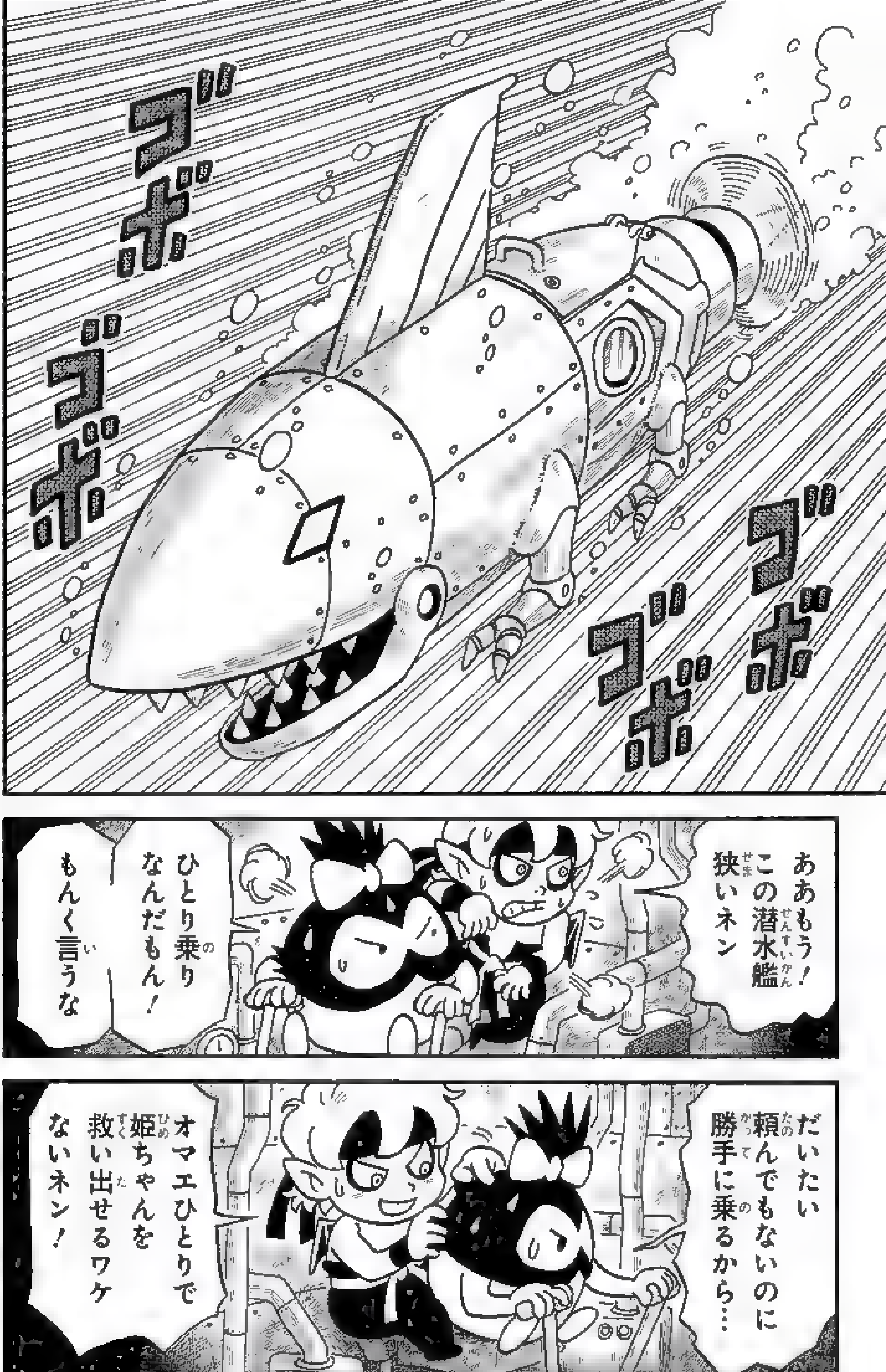
ドー!!
ドー!!
ドー!!
上下に撃ち分けてきたモコ〜!!
受けきれないモコ〜!!
ああ〜!
へいきだよ!


ボン
これでどうだ!!
バッ
ヒュン
バッ
バッ
ヒュン
バッ
ヒュン
バババッ
ヒュン
バッ
やいばのブーメランだと……!?
味なマネを……!
ちっ
弾をぜんぶ撃ち落としやがったラ……?

守りは完璧だよ
とうがらし
ミラーシールド
はなび
てつのたて
メタルキングのたて
…………
防御してばっかりじゃ作戦がバレるんじゃないモコ……?
そうかな?
それにしてもアイツら……あまり攻めてこねぇな…
ロックさまの猛攻に守るだけで精一杯ってか!?
ガハハハハ
ま……こちらが人質を握っているかぎりあいつらもうかつには攻撃できまい
むむ!?

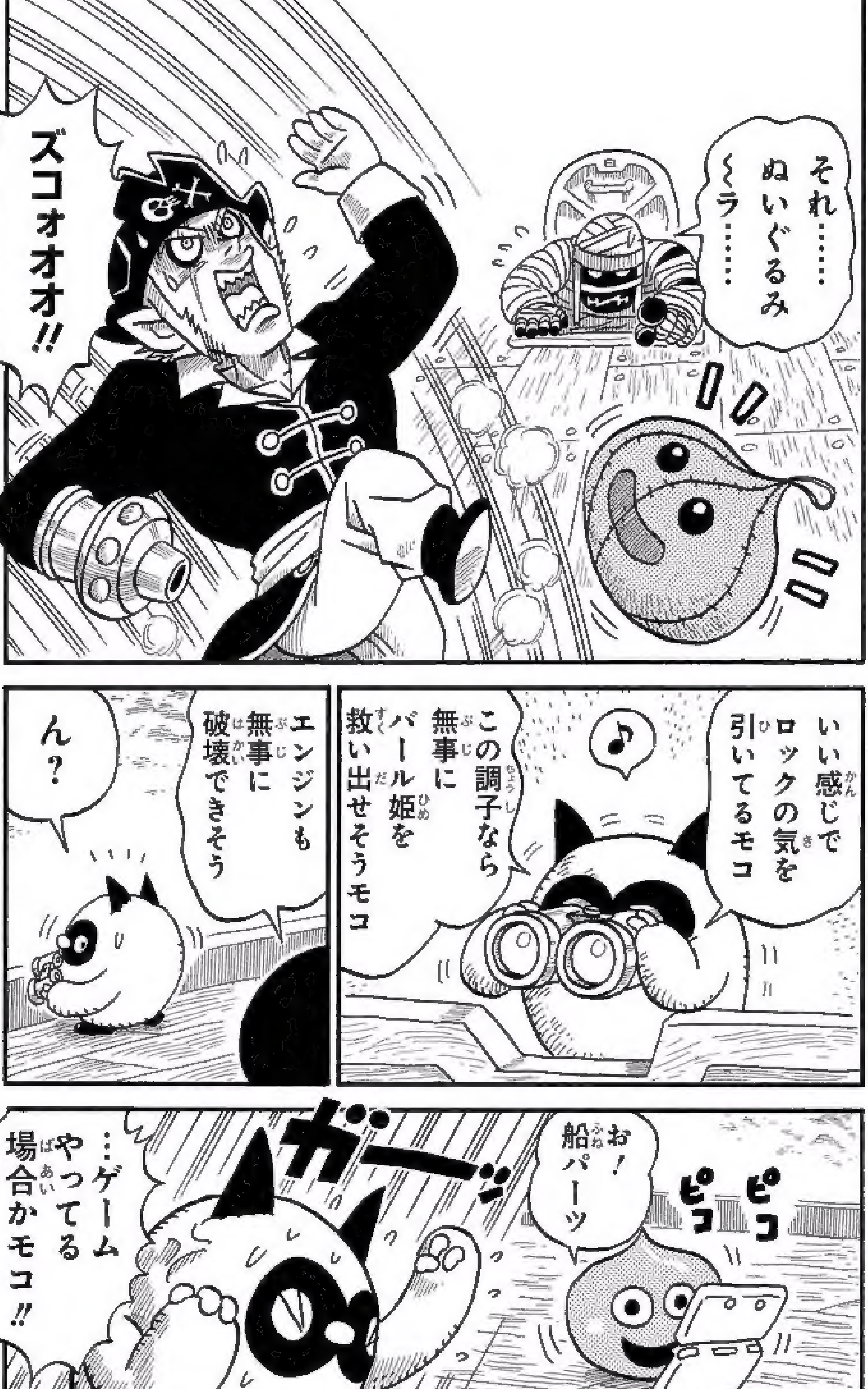
…それもそうだな！
まずは人質を取り返そうとするハズ…
読めたぜ！
ニヤ
タイミングを見計らって盾の裏にかくれてこっちの船に乗り込んでくるって魂胆だな!!
そうはさせねぇ！
来れるもんなら来てみやがれ!!
返り討ちにしてやるぜ!!

ふふ……
はたして
そこまで
単純な作戦
かな……
スス…
!
バンパ!
どこに
行くラ!!
今回は
てめえも
戦うんラぞ!!
ああ!
その
つもりだ


ゴボ
ゴボ
ゴボ
ゴボ
ああもう！この潜水艦狭いネン
ひとり乗りなんだもん！もんく言うな
だいたい頼んでもないのに勝手に乗るから…
オマエひとりで姫ちゃんを救い出せるワケないネン！

姫ちゃんを救うのはオレちゃんの役目ネン！
オマエは船に残ってりゃよかったネン
なに言ってんの
ロックの船の装甲がうすい箇所は
オラっぴしか分からないよ
ふふん
師匠がオラっぴにだけ教えてくれたんだから…
分かるネン
装甲がうすいもじゃ
ズっ
わ……！分かりやすすぎ…!!

ドーッ!!
ピューッ!
ム!!
ザッ!
来(き)やがったな!
思(おも)った通(とお)りだぜ!!
きのうは
やられたが
今度(こんど)はそうは
いかねぇ!
地獄(じごく)に送(おく)って
やるから
覚悟(かくご)しやがれ!!
シーーン!!
……
……



6スラリンとヒトツメ団(完)

DIGITAL
SHUEISHA JUMP COMICS

スライムもりもり

6巻

かねこ統
© かねこ統 2012, 2013

©2003 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

©2005 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

©2011 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

初版発行　　　　2012年
デジタル版発行　2013年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。